［募集代理店］ 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

アダージオMS

災害2割加算型変額個人年金保険（アダージオ）

特別勘定の月次運用レポート
2026年10月末現在

〇市場概況
〇特別勘定の運用状況
〇組入投資信託の運用レポート

変額個人年金保険のリスクと手数料について

●変額個人年金保険は一時払保険料をファンドで運用します。ファンドの主要投資対象である投資信託は、国内外の株式・債券等で運用しており、運用実績が保険金額や資産残高・将来の年金額等の増減につながるため、株価や債券価格の下落、為替の変動により、資産残高、解約払戻金額は払込保険料を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。

●受取総額が一時払保険料相当額を下回ること（元本割れリスク）があります。
●保険関係費用：ご契約の新規成立・維持等や死亡・災害死亡の保障等をするための費用です。運用期間中、資産残高に対して年率2.30%の割合で資産残高から毎日控除されます。90歳開始年金原資保証特約を付加した場合は特約分の保険関係費用（資産残高に対して年率0.05%）が別途必要になり、合計で年率2.35%の割合で資産残高から毎日控除されます。ただし、マネーファンドの保険関係費用には優遇措置（上限：年間100日まで）があります。
●運用関係費用：ファンドの運用にかかる費用です。主にファンドが投資する投資信託の信託報酬で、信託財産に対して最大で年率1.188%（税抜1.08%）程度の割合で信託財産から毎日控除されます。運用手法の変更等の理由により将来変更される可能性があります。
●契約管理手数料：毎年の契約応当日の前日の資産残高が200万円未満の場合、前年の契約管理手数料として年額4,800円が契約応当日に資産残高から控除されます。全部解約時の資産残高が200万円未満の場合、解約の年の契約管理手数料として一律4,800円が解約時に控除されます。
●年金管理費：年金支払の管理にかかる費用です。年金の受取期間中、年金額に対して1%の割合で責任準備金から年金受取時に控除されます。
●解約控除：ご契約日および増額日からその日を含めて7年未満の全部解約、一部解約（ご契約または増額時から7年未満の元本総額の5%相当額までを除く）をした場合にかかります。ご契約日からの経過年数に応じて、解約控除対象額※の7%～2%の割合で解約日の資産残高または一部解約請求額から控除されます。
※解約控除対象額は、全部解約の場合は一時払保険料相当額、一部解約の場合は一部解約請求額と一時払保険料相当額のうちいずれか小さい方の金額となります。なお、過去に一部解約があった場合はその際の解約控除対象額が一時払保険料相当額から差し引かれます。

＊この商品にかかる費用の合計額は、「運用期間中の費用（「保険関係費用」「運用関係費用」）」と「年金受取期間中の費用（「年金管理費」）」の合計額となります。また、特定のお客さまには「契約管理手数料」や「解約控除」がかかります。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

［引受保険会社］ オリックス生命保険株式会社

本商品につきましては、新規のご契約のお取り扱いを行っておりません。
ただし、既に本商品をご契約されているお客様につきましては、ご契約後の各種手続のお取り扱いを行っております。

（管）ORI-102

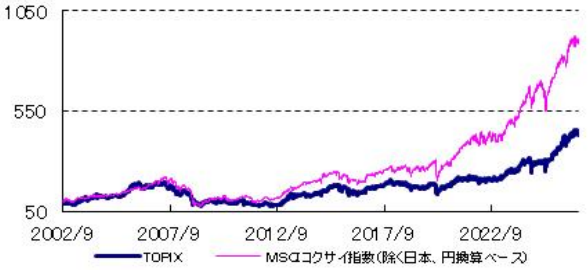
市　　場　　概　　況

	代表的な指標の騰落率	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
日本株式	日経平均株価	▲ 5.19%	▲ 1.67%	6.76%	20.76%	105.10%
	TOPIX（東証株価指数）	▲ 3.49%	▲ 0.95%	6.38%	19.01%	75.93%
日本債券	NOMURA－BPI総合	1.76%	0.48%	▲ 0.65%	▲ 5.23%	▲ 9.22%
外国株式	MSCIコクサイ指数（除く日本、円換算ベース）	0.78%	0.33%	5.24%	14.87%	89.25%
外国債券	FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）	1.34%	▲ 2.02%	▲ 2.81%	1.80%	22.57%
外国為替	米ドル対円為替レート（仲値）	0.12%	▲ 1.98%	▲ 1.78%	2.23%	5.37%

日経平均株価(円)の推移



日本と外国の株式市場パフォーマンス推移

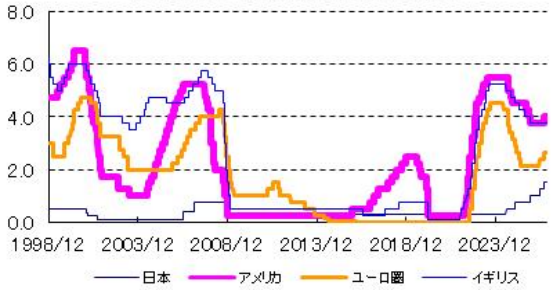


＊上記グラフは、2002年9月末を100として指数化しています。

日本の国債利回り(%)の推移



先進各国の政策金利(%)の推移



日本と外国の債券市場パフォーマンス推移



＊上記グラフは、2002年9月末を100として指数化しています。

外国為替レート(円)の推移



全てのデータの出所はBloomberg、野村総合研究所です。NOMURA-BPIとは、日本国内債券市場で発行されている代表的な公社債の流通動向を的確に表す投資収益指数です。当指数は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社によって計算、公表されている、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社の知的財産です。なお、同社は、当指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。MSCIコクサイ指数とは、MSCI Inc.が所有する株価指数で、世界の主要先進国の株式市場の動きを捉える基準として、広く認知されているものです。FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

※運用状況については、組入投資信託の運用レポートをご覧ください。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

特別勘定（ファンド）グループ

特別勘定と投資対象の投資信託

特別勘定	運用資産				投資対象の投資信託	運用会社	資産配分(%)		資産合計
	株　式		債　券				投資信託	現預金その他	（百万円）
	日本	外国	日本	外国					
日本株式ファンド TMX	●				三菱UFJ 日本株アクティブファンドVA ＜愛称 ファーブル先生VA＞＊	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	96.3%	3.7%	307
日本株式ファンド KA	●				J・エクイティ　VA＊	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	96.2%	3.8%	90
日本株式インデックスファンド TMX	●				三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA＊	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	95.6%	4.4%	608
日本株式インデックスファンド225 KA	●				インデックスファンド225VA	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	97.4%	2.6%	1,499
外国株式インデックスファンド TMX		●			三菱UFJ 外国株式ファンドVA＊	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	96.7%	3.3%	655
世界債券ファンド KA			●	●	グローバル・ソブリン・オープン　VA＊	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	96.9%	3.1%	338
マネー MA			●		三菱 MRF （マネー・リザーブ・ファンド）	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	97.0%	3.0%	224

＊適格機関投資家専用に設定される投資信託です。

投資信託の運用方針

投資対象の投資信託	運用方針
三菱UFJ 日本株アクティブファンドVA ＜愛称 ファーブル先生VA＞＊	日本株式に投資し、ボトムアップアプローチを基本としたアクティブ運用により、長期的に東証株価指数（TOPIX）（配当込み）を上回る投資成果をあげることを目指します。
J・エクイティ　VA＊	日本株式に分散投資を行い、企業本来の投資価値に比べ、現在の株価が割安と判断される銘柄に投資することにより、中長期的に日経平均トータルリターン・インデックスを上回る投資成果をあげることを目指します。
三菱UFJ トピックスインデックスファンドVA＊	主に東京証券取引所に上場する株式に投資し、TOPIX（東証株価指数）（配当込み）に連動する投資成果の獲得を目指します。
インデックスファンド225VA	主に日経平均トータルリターン・インデックス（日経225（配当込み））に採用されている銘柄に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を図ります。日経平均トータルリターン・インデックス（日経225（配当込み））の動きに連動する成果を目標として運用を行います。
三菱UFJ 外国株式ファンドVA＊	主に日本を除く世界主要国の株式に投資し、MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果の獲得を目指します。
グローバル・ソブリン・オープン　VA＊	主に世界主要国のソブリン債券に分散投資し、FTSE世界国債インデックス(含む日本、円ベース)を中長期的に上回る投資成果をあげることを目指します。
三菱 MRF （マネー・リザーブ・ファンド）	主に信用度が高く残存期間の短い日本国内外の公社債、CP等の短期金融商品に投資することによって、安定した収益の確保を目指します。

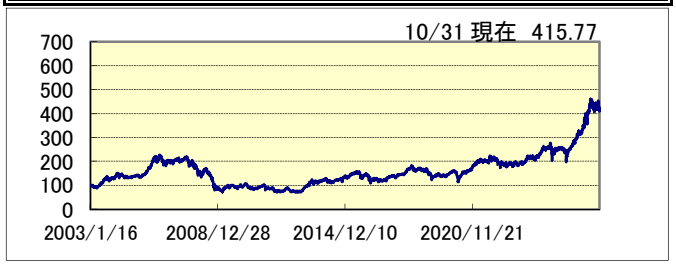
＊適格機関投資家専用に設定される投資信託です。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

特別勘定 ユニットプライスと収益率の推移

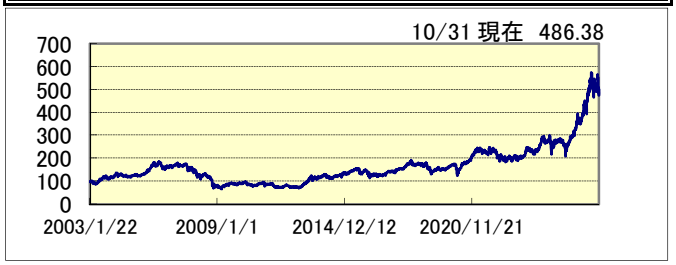
《90歳開始年金原資保証特約付》

日本株式ファンド TMX



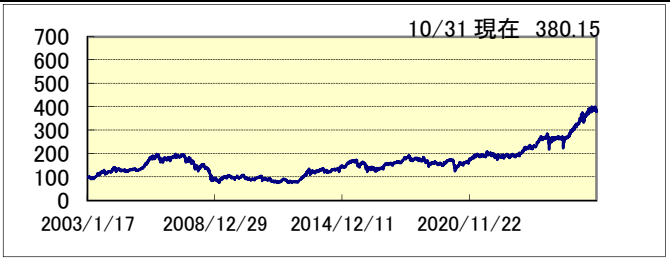
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	−4.31%	−1.19%	1.11%	26.01%	101.53%	315.77%

日本株式ファンド KA



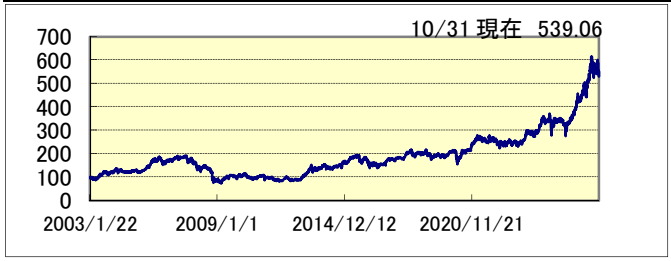
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	−7.02%	−3.19%	1.37%	22.99%	124.99%	386.38%

日本株式インデックスファンド TMX



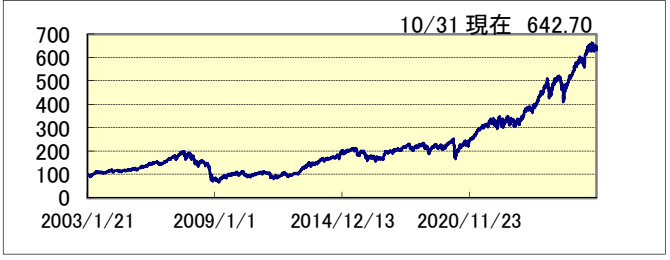
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	−3.55%	−0.62%	5.92%	17.96%	71.08%	280.15%

日本株式インデックスファンド225 KA



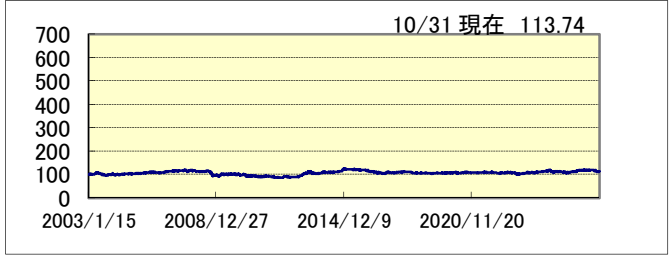
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	−5.24%	−1.65%	6.00%	18.63%	95.86%	439.06%

外国株式インデックスファンド TMX



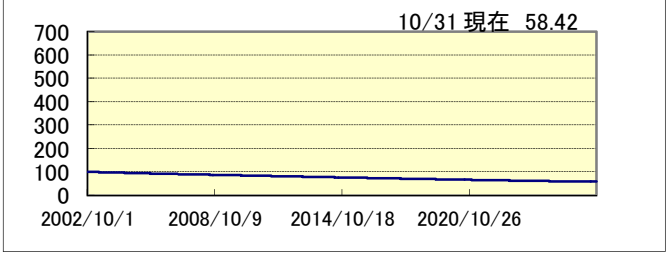
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	0.47%	−0.25%	4.11%	12.24%	75.74%	542.70%

世界債券ファンド KA



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	1.19%	−4.35%	−5.31%	−3.15%	6.47%	13.74%

マネー MA



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	−0.10%	−0.35%	−0.79%	−1.73%	−5.93%	−41.58%

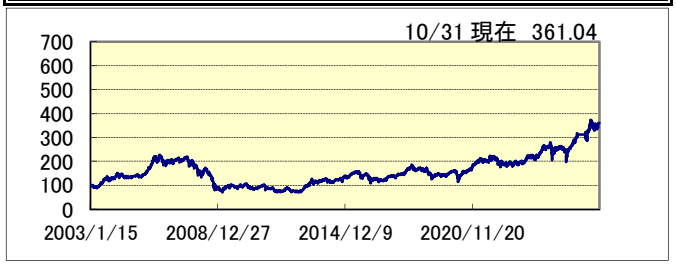
※特別勘定のユニットプライスは当初100で設定されております。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

特別勘定 ユニットプライスと収益率の推移

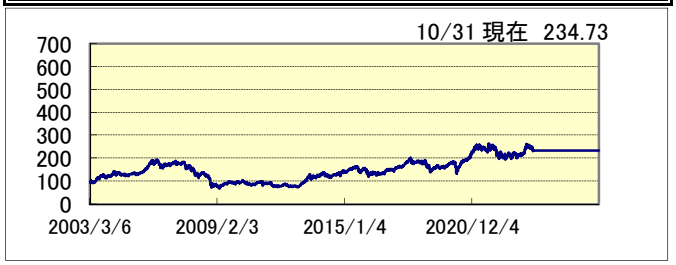
《特約無し》

日本株式ファンド TMX



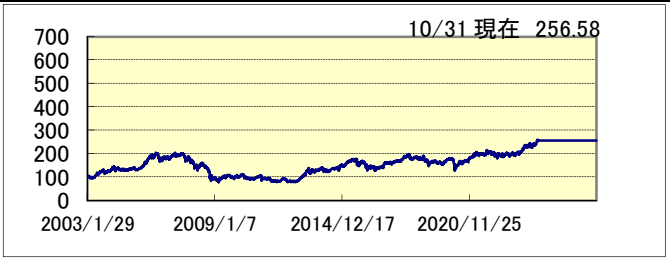
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	3.05%	6.42%	8.92%	15.36%	73.20%	261.04%

日本株式ファンド KA



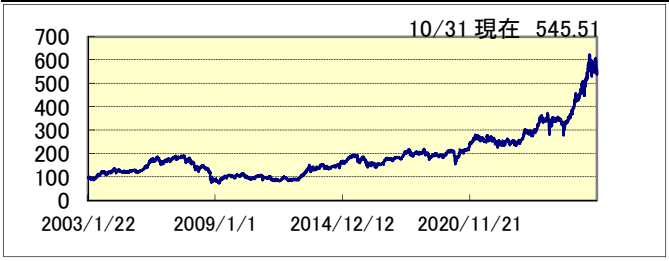
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	134.73%

日本株式インデックスファンド TMX



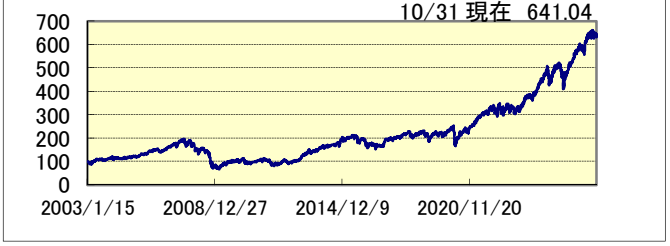
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	11.74%	156.58%

日本株式インデックスファンド225 KA



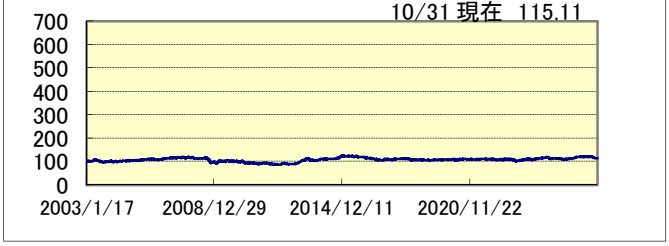
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	−5.24%	−1.64%	6.03%	18.69%	96.15%	445.51%

外国株式インデックスファンド TMX



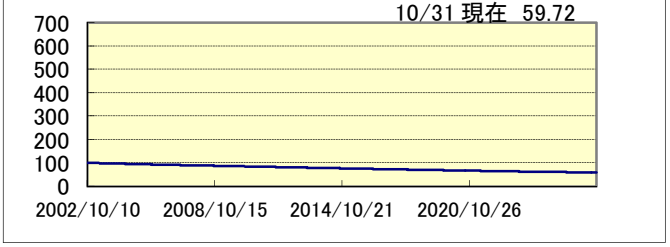
期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	0.48%	−0.23%	4.14%	12.29%	76.01%	541.04%

世界債券ファンド KA



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	1.19%	−4.34%	−5.29%	−3.10%	6.63%	15.11%

マネー MA



期間収益率	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
	−0.10%	−0.34%	−0.73%	−1.26%	−4.89%	−40.28%

※特別勘定のユニットプライスは当初100で設定されております。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
日本株式ファンド TMX

【特別勘定が投資する投資信託】
三菱UFJ 日本株アクティブファンドVA（適格機関投資家限定）
＜愛称 ファーブル先生VA＞

【運用会社】
三菱UFJアセットマネジメント株式会社

主要投資対象

日本の上場株式。主に三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運　用　方　針

日本株式に投資し、ボトムアップ・アプローチを基本としたアクティブ運用により、長期的に東証株価指数（TOPIX）（配当込み）を上回る投資成果をあげることをめざします。

■商品概要

主要投資対象	三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド受益証券（日本の株式に直接投資することもあります。）
運用方針	①三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、長期的に安定した信託財産の成長をはかることを目標として運用を行います。 ②三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンドは、わが国の株式を主要投資対象とします。 ③主に三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド受益証券に投資しますが、わが国の株式に直接投資することもあります。 ④株式以外への資産の投資は、原則として信託財産総額の50%以下とします。
設定日	2002年12月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年1月10日（休業日の場合、翌営業日）

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	69,593円
前月末比	−3,154円
純資産総額	2.96億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第24期	2026/01/13	0円
第23期	2025/01/10	0円
第22期	2024/01/10	0円
第21期	2023/01/10	0円
第20期	2022/01/11	0円
第19期	2021/01/12	0円
設定来累計		800円

■資産構成

	比率
実質国内株式	97.0%
内　現物	97.0%
内　先物	0.0%
コールローン他	3.0%

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。
・2023年11月30日に、当ファンドのベンチマークを「配当除く指数」から「配当込み指数」へ変更しました。

■騰落率

	過去1カ月	過去3カ月	過去6カ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	−4.3%	−0.8%	2.1%	29.6%	119.6%	635.6%
ベンチマーク	−3.5%	−0.0%	7.5%	21.7%	88.8%	630.6%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
　また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
・分配金実績がある場合は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■組入上位10業種

	業種	比率	ベンチマーク構成比
1	電気機器	23.9%	20.1%
2	情報・通信業	10.0%	6.4%
3	小売業	8.2%	4.0%
4	サービス業	8.1%	4.9%
5	銀行業	7.6%	12.0%
6	化学	6.8%	4.6%
7	輸送用機器	6.7%	5.2%
8	卸売業	4.6%	7.7%
9	精密機器	4.6%	1.9%
10	ガラス・土石製品	3.2%	0.7%

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 61銘柄

	銘柄	業種	比率	ベンチマーク構成比
1	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	5.6%	3.8%
2	リクルートホールディングス	サービス業	4.1%	2.6%
3	コナミグループ	情報・通信業	3.5%	0.2%
4	イビデン	電気機器	3.4%	0.3%
5	日本電気	電気機器	3.0%	0.6%
6	トライアルホールディングス	小売業	2.9%	0.0%
7	アドバンテスト	電気機器	2.8%	2.0%
8	東京エレクトロン	電気機器	2.7%	1.8%
9	ソニーグループ	電気機器	2.5%	2.3%
10	ソフトバンクグループ	情報・通信業	2.4%	1.5%

■運用担当者コメント

今月の当ファンドの基準価額は下落し、騰落率はベンチマークを下回りました。業種別パフォーマンスは、電気機器のオーバーウェイトなどがマイナス影響となった一方で、小売業のオーバーウェイトなどがプラス寄与となりました。個別銘柄においては、「メイコー」、「イビデン」などがマイナスに影響した一方、「コナミグループ」、「アシックス」などがプラスに寄与しました。ポートフォリオについては、「ベイカレント」や「GO」を新たに組み入れた一方、「パワーエックス」を全て売却したほか、「三井住友フィナンシャルグループ」を一部売却するなどの変更を行いました。
AI関連の巨額投資とその収益性には懸念が残るものの、同分野の中長期的な成長性に対する見方に変わりはありません。データセンター向け需要の急増が見込まれる半導体や周辺機器、エネルギー需要の高まりを受けて恩恵が期待される電力・インフラ関連分野などに注目しつつ、個別企業の競争力や構造改革などの変化にも焦点を当て、企業が事業から継続してキャッシュを生み出す能力と株価の割安度を考慮した銘柄選択を行います。（運用主担当者：小島　直人）

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・業種は、東証33業種で分類しています。・市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
日本株式ファンド KA

【特別勘定が投資する投資信託】
J・エクイティ VA（適格機関投資家専用）

【運用会社】
三菱UFJアセットマネジメント株式会社

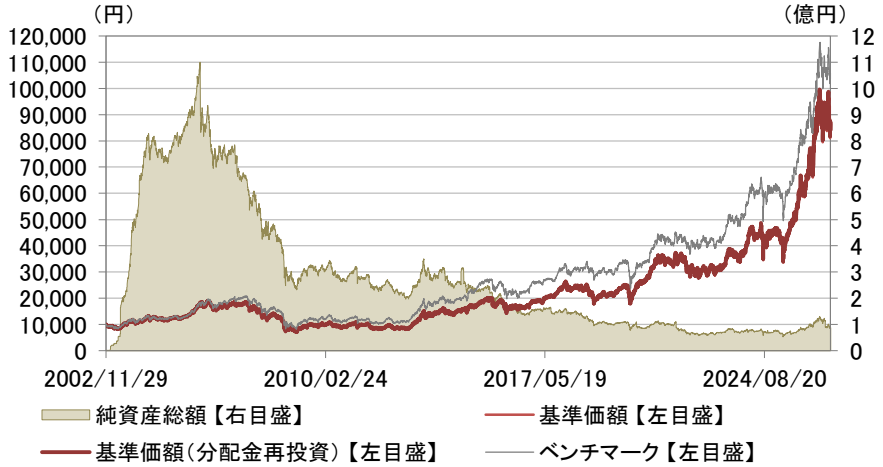
主要投資対象

日本の上場株式。主にJ・エクイティ マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運　用　方　針

日本株式に分散投資を行い、企業本来の投資価値に比べ、現在の株価が割安と判断される銘柄に投資することにより、中長期的に日経平均トータルリターン・インデックスを上回る投資成果をあげることを目指します。

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、日経平均トータルリターン・インデックスです。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。
・2024年1月31日に、当ファンドのベンチマークを「配当除く指数」から「配当込み指数」へ変更しました。

■騰落率

	過去1カ月	過去3カ月	過去6カ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	−7.1%	−2.9%	2.5%	26.2%	147.8%	742.6%
ベンチマーク	−5.2%	−1.0%	7.6%	22.7%	116.4%	935.7%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
　また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
・分配金実績がある場合は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	83,406円
前月末比	−6,366円
純資産総額	0.87億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第24期	2026/03/16	0円
第23期	2025/03/17	0円
第22期	2024/03/18	0円
第21期	2023/03/16	0円
第20期	2022/03/16	0円
第19期	2021/03/16	0円
設定来累計		120円

■資産構成

	比率
実質国内株式	96.9%
内　現物	96.9%
東証プライム	92.1%
東証スタンダード	0.2%
東証グロース	4.6%
その他市場	0.0%
内　先物	0.0%
コールローン他	3.1%

■組入上位10業種

	業種	比率	ベンチマーク構成比
1	電気機器	43.0%	35.7%
2	小売業	14.0%	11.9%
3	情報・通信業	11.8%	10.7%
4	その他製品	3.5%	1.9%
5	卸売業	3.4%	3.7%
6	化学	2.8%	4.6%
7	精密機器	2.8%	2.2%
8	機械	2.7%	3.6%
9	サービス業	2.6%	5.3%
10	非鉄金属	2.4%	2.4%

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 58銘柄

	銘柄	業種	比率	ベンチマーク構成比
1	アドバンテスト	電気機器	13.2%	11.9%
2	ファーストリテイリング	小売業	10.8%	9.6%
3	東京エレクトロン	電気機器	6.1%	7.6%
4	ソフトバンクグループ	情報・通信業	5.8%	5.7%
5	イビデン	電気機器	4.4%	1.8%
6	キオクシアホールディングス	電気機器	2.9%	1.5%
7	TDK	電気機器	2.9%	2.1%
8	コナミグループ	情報・通信業	2.5%	1.4%
9	古河電気工業	非鉄金属	2.4%	0.1%
10	FOOD　&　LIFE　COMPANIE	小売業	2.1%	−

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・業種は東証33業種で分類しています。・日経平均トータルリターン・インデックス（日経225（配当込み））に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は本商品を保証するものではなく、本商品について一切の責任を負いません。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
日本株式インデックスファンド TMX

【特別勘定が投資する投資信託】
三菱UFJトピックスインデックスファンドVA（適格機関投資家限定）

【運用会社】
三菱UFJアセットマネジメント株式会社

主要投資対象
東京証券取引所に上場する株式。主にTOPIXマザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運　用　方　針
主に東京証券取引所に上場する株式に投資し、TOPIX（東証株価指数）（配当込み）に連動する投資成果の獲得を目指します。

三菱UFJトピックスインデックスファンドVA(適格機関投資家限定)

■商品概要

主要投資対象	TOPIXマザーファンド受益証券（日本の株式に直接投資することもあります。）
運用方針	①TOPIXマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク（東証株価指数（TOPIX）（配当込み））に連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②TOPIXマザーファンドは、日本の株式を主要投資対象とします。 ③主にTOPIXマザーファンド受益証券に投資しますが、日本の株式に直接投資することもあります。 ④株式以外への資産の投資は、原則として信託財産総額の50%以下とします。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日（休業日の場合、翌営業日）

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。
・2019年10月1日に当ファンドのベンチマークを「配当除く指数」から「配当込み指数」へ変更しました。

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	61,806円
前月末比	−2,253円
純資産総額	80.12億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第24期	2026/02/20	0円
第23期	2025/02/20	0円
第22期	2024/02/20	0円
第21期	2023/02/20	0円
第20期	2022/02/21	0円
第19期	2021/02/22	0円
設定来累計		1,000円

■騰落率

	過去1カ月	過去3カ月	過去6カ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	−3.5%	−0.1%	7.3%	21.2%	86.6%	563.0%
ベンチマーク	−3.5%	−0.0%	7.5%	21.7%	88.8%	623.6%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
　また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
・分配金実績がある場合は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■資産構成

	比率
実質国内株式	100.0%
内　現物	98.8%
内　先物	1.2%
コールローン他	0.0%

■組入上位10業種

	業種	比率	ベンチマーク構成比
1	電気機器	19.8%	20.1%
2	銀行業	11.8%	12.0%
3	卸売業	7.6%	7.7%
4	情報・通信業	6.3%	6.4%
5	機械	5.2%	5.3%
6	輸送用機器	5.1%	5.2%
7	サービス業	4.8%	4.9%
8	化学	4.5%	4.6%
9	小売業	3.9%	4.0%
10	保険業	3.8%	3.8%

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 1,668銘柄

	銘柄	業種	比率	ベンチマーク構成比
1	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	3.7%	3.8%
2	トヨタ自動車	輸送用機器	2.6%	2.7%
3	リクルートホールディングス	サービス業	2.6%	2.6%
4	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	2.4%	2.4%
5	ソニーグループ	電気機器	2.3%	2.3%
6	日立製作所	電気機器	2.3%	2.3%
7	アドバンテスト	電気機器	2.0%	2.0%
8	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	1.8%	1.9%
9	東京エレクトロン	電気機器	1.7%	1.8%
10	東京海上ホールディングス	保険業	1.5%	1.5%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・業種は、東証33業種で分類しています。・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
日本株式インデックスファンド225 KA

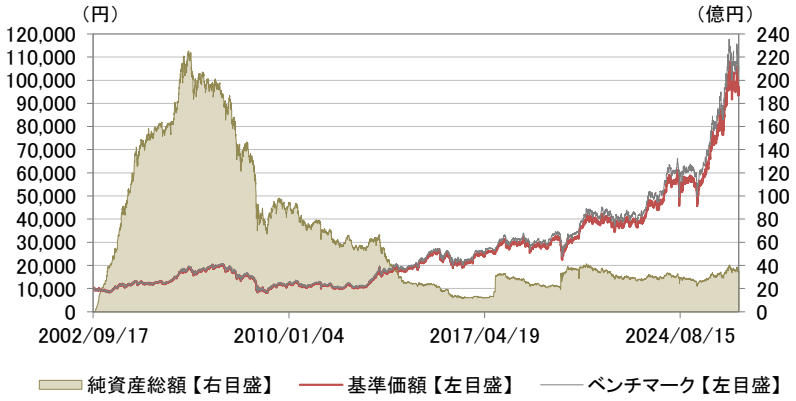
【特別勘定が投資する投資信託】
インデックスファンド225VA

【運用会社】
三菱UFJアセットマネジメント株式会社

主要投資対象
日本の上場株式。主に日経225マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運　用　方　針
主に日経平均トータルリターン・インデックス（日経225（配当込み））に採用されている銘柄に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を図ります。日経平均トータルリターン・インデックス（日経225（配当込み））の動きに連動する成果を目標として運用を行います。日本株式の価格変動リスク等があります。

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・ベンチマークは、日経平均トータルリターン・インデックスです。
・ベンチマークは、設定日前営業日を10,000として指数化しています。

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	95,075円
前月末比	−5,198円
純資産総額	34.68億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第24期	2026/02/24	0円
第23期	2025/02/25	0円
第22期	2024/02/22	0円
第21期	2023/02/22	0円
第20期	2022/02/22	0円
第19期	2021/02/22	0円
設定来累計		0円

・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	−5.2%	−1.1%	7.4%	22.3%	114.0%	850.8%
ベンチマーク	−5.2%	−1.0%	7.6%	22.7%	116.4%	936.2%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
　また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
・分配金実績がある場合は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■資産構成

	比率
実質国内株式	100.0%
内　現物	98.9%
内　先物	1.1%
コールローン他	0.0%

■組入上位10業種

	業種	比率	ベンチマーク構成比
1	電気機器	35.3%	35.7%
2	小売業	11.8%	11.9%
3	情報・通信業	10.6%	10.7%
4	サービス業	5.2%	5.3%
5	化学	4.5%	4.6%
6	医薬品	4.1%	4.2%
7	卸売業	3.6%	3.7%
8	機械	3.6%	3.6%
9	輸送用機器	2.9%	2.9%
10	食料品	2.4%	2.4%

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 225銘柄

	銘柄	業種	比率	ベンチマーク構成比
1	アドバンテスト	電気機器	11.8%	11.9%
2	ファーストリテイリング	小売業	9.5%	9.6%
3	東京エレクトロン	電気機器	7.5%	7.6%
4	ソフトバンクグループ	情報・通信業	5.7%	5.7%
5	リクルートホールディングス	サービス業	3.0%	3.1%
6	TDK	電気機器	2.0%	2.1%
7	KDDI	情報・通信業	1.8%	1.8%
8	イビデン	電気機器	1.8%	1.8%
9	信越化学工業	化学	1.6%	1.6%
10	ファナック	電気機器	1.5%	1.5%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・業種は、東証33業種で分類しています。・日経平均トータルリターン・インデックス（日経225（配当込み））とは、東京証券取引所プライム市場上場銘柄のうち代表的な225銘柄を対象として日本経済新聞社により算出、公表される株価指数です。当指数は、増資・権利落ち等の市況とは無関係の株価変動要因を修正して連続性を持たせたものです。当指数に関する知的財産権その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は、当指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。当指数は、日本経済新聞社によって独自に開発された手法によって、算出される著作物であり、日本経済新聞社は、当指数自体および当指数を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。「日経」および当指数を示す標章に関する商標権その他の知的財産権は、すべて日本経済新聞社に帰属しています。当ファンドは、委託会社等の責任のもとで運用されるものであり、日本経済新聞社は、その運用および当ファンドの取引に関して、一切の責任を負いません。日本経済新聞社は、当指数を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延または中断に関して、責任を負いません。日本経済新聞社は、当指数の構成銘柄、計算方法、その他当指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
　したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
外国株式インデックスファンド TMX

【特別勘定が投資する投資信託】
三菱UFJ 外国株式ファンドVA（適格機関投資家限定）

【運用会社】
三菱UFJアセットマネジメント株式会社

主要投資対象
日本を除く世界主要国の株式。主に外国株式インデックスマザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運　用　方　針
主に日本を除く世界主要国の株式に投資し、MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果の獲得を目指します。

三菱UFJ 外国株式ファンドVA（適格機関投資家限定）

■商品概要

主要投資対象	外国株式インデックスマザーファンド受益証券（外国の株式に直接投資することもあります。）
運用方針	①外国株式インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、ベンチマーク（MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果を目指して運用を行います。 ②外国株式インデックスマザーファンドは、日本を除く世界主要国の株式を主要投資対象とします。 ③日本を除く世界主要国の株式に直接投資することもできます。 ④外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。ただし、市況動向等の判断により、為替ヘッジを行う場合があります。
設定日	2002年9月4日
信託期間	無期限
決算日	毎年2月20日（休業日の場合、翌営業日）

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	117,196円
前月末比	+977円
純資産総額	47.99億円

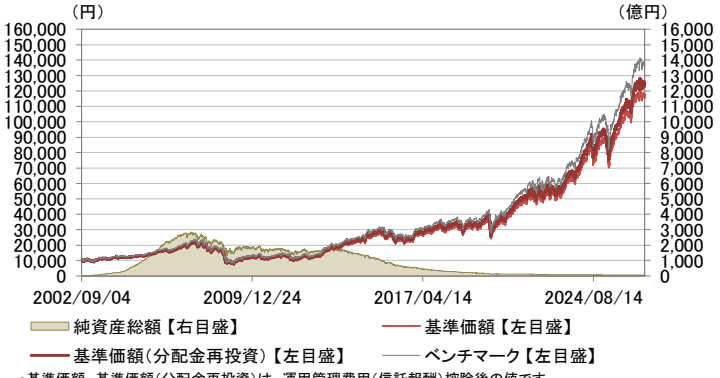
■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第24期	2026/02/20	0円
第23期	2025/02/20	0円
第22期	2024/02/20	0円
第21期	2023/02/20	0円
第20期	2022/02/21	0円
第19期	2021/02/22	0円
設定来累計		1,000円

■資産構成

	比率
実質外国株式	100.0%
内　現物	99.1%
内　先物	0.9%
コールローン他	−0.0%

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。
・2019年10月1日に当ファンドのベンチマークを「配当除く指数」から「配当込み指数」へ変更しました。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.8%	0.5%	5.7%	15.9%	95.0%	1146.4%
ベンチマーク	0.8%	0.6%	5.8%	16.2%	96.8%	1275.8%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
　また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
・分配金実績がある場合は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■組入上位10ヵ国・地域

	国・地域	比率
1	アメリカ	77.0%
2	イギリス	3.6%
3	カナダ	3.6%
4	スイス	2.4%
5	フランス	2.3%
6	ドイツ	2.2%
7	オーストラリア	1.6%
8	オランダ	1.3%
9	スペイン	0.9%
10	イタリア	0.8%

■組入上位10業種

	業種	比率
1	半導体・半導体製造装置	13.7%
2	ソフトウェア・サービス	8.8%
3	テクノロジ・ハードウェア・機器	8.7%
4	資本財	7.5%
5	医薬品・バイオテクノ・ライフ	7.4%
6	銀行	6.7%
7	金融サービス	6.3%
8	メディア・娯楽	6.0%
9	エネルギー	4.6%
10	一般消費財・サービス流通・小売り	4.3%

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 1,081銘柄

	銘柄	国・地域	業種	比率	ベンチマーク構成比
1	APPLE INC	アメリカ	テクノロジ・ハードウェア・機器	5.9%	6.0%
2	NVIDIA CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	5.7%	5.7%
3	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	4.3%	4.4%
4	AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス流通・小売り	2.7%	2.8%
5	BROADCOM INC	アメリカ	半導体・半導体製造装置	1.8%	1.8%
6	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	メディア・娯楽	1.8%	1.9%
7	ALPHABET INC-CL C	アメリカ	メディア・娯楽	1.7%	1.5%
8	META PLATFORMS INC-CLASS A	アメリカ	メディア・娯楽	1.6%	1.6%
9	TESLA INC	アメリカ	自動車・自動車部品	1.3%	1.3%
10	ELI LILLY & CO	アメリカ	医薬品・バイオテクノ・ライフ	1.3%	1.3%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。・国・地域は原則、主要取引所所在地で分類しています。・業種は、GICS（世界産業分類基準）で分類しています。・MSCIコクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCIコクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。・Global Industry Classification Standard（"GICS"）は、MSCI Inc.とS&P(Standard & Poor's)が開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc.およびS&Pに帰属します。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。
したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
世界債券ファンド KA

【特別勘定が投資する投資信託】
グローバル・ソブリン・オープン VA（適格機関投資家専用）

【運用会社】
三菱UFJアセットマネジメント株式会社

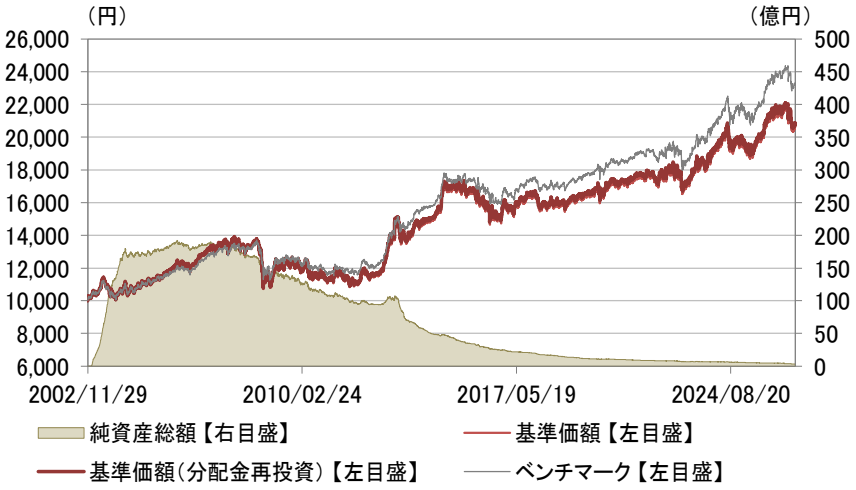
主要投資対象

日本を含む世界各国のソブリン債券（各国政府や政府機関が発行する債券）。主にグローバル・ソブリン・オープン マザーファンド受益証券を通じて投資が行われます。

運　用　方　針

主に世界主要国のソブリン債券に分散投資し、FTSE世界国債インデックス（円ベース、日本を含む）を中長期的に上回る投資成果をあげることをめざします。

■基準価額および純資産総額の推移



・基準価額、基準価額（分配金再投資）は、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・基準価額（分配金再投資）は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。
・ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス（円ベース、日本を含む）です。
・ベンチマークは、設定日を10,000として指数化しています。

■基準価額および純資産総額

基準価額（1万口当たり）	20,643円
前月末比	+292円
純資産総額	3.44億円

■分配金実績（1万口当たり、税引前）

決算期	決算日	分配金
第24期	2026/02/17	0円
第23期	2025/02/17	0円
第22期	2024/02/19	0円
第21期	2023/02/17	0円
第20期	2022/02/17	0円
第19期	2021/02/17	0円
設定来累計		130円

■資産構成

	比率
債券	95.6%
内　現物	95.6%
内　先物	0.0%
コールローン他	4.4%

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	1.4%	−3.9%	−4.3%	−0.9%	14.7%	108.6%
ベンチマーク	1.4%	−1.8%	−2.7%	1.0%	18.4%	133.3%

・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
　また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
・分配金実績がある場合は、分配金（税引前）を再投資したものとして計算しています。

■ポートフォリオ特性

	当月末	ベンチマーク
最終利回り	4.3%	4.2%
デュレーション	6.4	6.3
平均残存年数	8.7年	9.2年

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 98銘柄

	銘柄	通貨	クーポン	残存年数	比率
1	アメリカ国債	米ドル	3.1250%	17.8年	3.6%
2	スペイン国債	ユーロ	3.5500%	7.0年	3.3%
3	アメリカ国債	米ドル	4.1250%	26.8年	3.2%
4	フランス国債	ユーロ	2.0000%	6.1年	3.2%
5	アメリカ国債	米ドル	4.2500%	8.8年	3.1%
6	スペイン国債	ユーロ	3.4000%	10.0年	2.4%
7	スウェーデン国債	スウェーデンクローナ	0.7500%	1.5年	2.4%
8	ノルウェー国債	ノルウェークローネ	1.7500%	2.9年	2.2%
9	英国国債	英ポンド	3.2500%	6.3年	2.2%
10	アメリカ国債	米ドル	3.8750%	6.8年	2.1%

■組入通貨

	通貨	比率
1	米ドル	35.1%
2	ユーロ	22.2%
3	英ポンド	8.5%
4	日本円	6.3%
	その他	27.9%

・為替予約等を含めた実質的な比率です。

■残存期間別組入比率

残存期間	比率
3年未満	23.5%
3～5年	10.0%
5～7年	18.7%
7～10年	24.7%
10年以上	23.1%

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・騰落率は年率換算していません。ベンチマークは基準価額との関連を考慮して、前営業日の値を用いています。・FTSE世界国債インデックス（円ベース、日本を含む）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。・上記のベンチマークは、FTSE世界国債インデックス・データ（出所:Bloomberg）に基づき、設定日（2002年11月29日）の値を10,000として三菱UFJアセットマネジメントが指数化し計算したものです。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定名】
マネー MA

【特別勘定が投資する投資信託】
三菱 MRF（マネー・リザーブ・ファンド）

【運用会社】
三菱UFJアセットマネジメント株式会社

主要投資対象
国内外の公社債、コマーシャル・ペーパーを主要投資対象とします。

運　用　方　針
主に信用度が高く残存期間の短い日本国内外の公社債、CP等の短期金融商品に投資することによって、安定した収益の確保を目指します。

■ファンドの特色

信用度が高く、残存期間の短い内外の公社債およびコマーシャル・ペーパーを中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行います。

■資産構成

	評価金額（円）	比率
公社債	1,387,485,796	2.8%
（うち固定債）	(1,387,485,796)	2.8%
（うち変動利付債）	(0)	0.0%
短期金融資産	48,942,128,075	97.8%
（うちコールローン）	(23,054,000,000)	46.1%
（うちCD）	(0)	0.0%
（うちCP）	(0)	0.0%
（うち現先・レポ）	(25,888,128,075)	51.7%
（うち割引手形）	(0)	0.0%
その他資産	−298,242,329	−0.6%
純資産総額	50,031,371,542	100.0%

・公社債は、国債、地方債券、特殊債証券を除く。
・固定債：変動利付債以外の債券。
・CD等は、CD、コールローン（国債等を担保とする有担保コールを除く）、指定金銭信託等。
・その他資産は、指定金銭信託、未収金、未払金等。

■ファンド概況

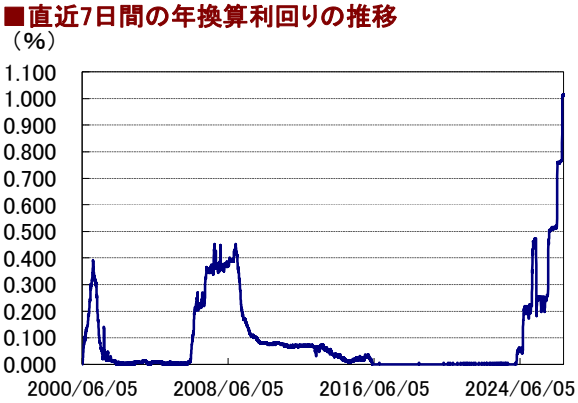
基準価額（1万口当たり）	10,000円
純資産総額	500.31億円

■ポートフォリオ特性

平均残存日数	4.4日
組入銘柄数	7

・組入銘柄数は一部買現先を含みます。

■直近7日間の年換算利回りの推移



■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 7銘柄

	銘柄	種別	クーポン	償還日	比率
1	第1401回国庫短期証券	国債	0.0000%	—	49.2%
2	第1398回国庫短期証券	国債	0.0000%	—	2.6%
3	第1397回国庫短期証券	国債	0.0000%	2026/11/02	0.7%
4	第1410回国庫短期証券	国債	0.0000%	2027/01/12	0.6%
5	第1413回国庫短期証券	国債	0.0000%	2027/01/25	0.6%
6	第1406回国庫短期証券	国債	0.0000%	2026/12/14	0.5%
7	第1412回国庫短期証券	国債	0.0000%	2027/01/18	0.4%
8	—	—	—	—	—
9	—	—	—	—	—
10	—	—	—	—	—

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・比率は経過利子等を債券時価に含まず算出しております。

■債券種別比率

種別	比率
国債	54.5%

・組入上位10銘柄、債券種別比率は一部買現先を含みます。償還日「－」の銘柄は現先取引分です。
・同一銘柄の債券現物と現先が混在する場合、合算して表示し、償還日は現物の償還日を表示しています。

・当資料は、オリックス生命の、変額個人年金保険の特別勘定（ファンド）グループの過去の運用状況等を開示するもので、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、特別勘定が投資する投資信託のレポートは、投資信託の運用等に関る会社からの運用報告を、オリックス生命より提供するものであり、オリックス生命はその正確性、完全性等を一切保証しません。
・特別勘定での運用期間中は、保険関係費用、運用関係費用等の諸費用がかかります。また、解約時には解約控除が適用されることがあります。
・各特別勘定は投資信託を主な投資対象とするため、価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等の投資リスクがあります。したがって、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動により損失が生じるおそれがあります。